修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。

（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

三地区連絡協ひらく

理論と実践を推進

新コース、輸送打開も

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡協議会（久保田八郎会長）の第三回協議会は三月二十八、九日、神奈川県箱根の箱根高原ホテルで開催、修学旅行の理論研究と実践活動の展開、輸送対策、児童生徒の費用軽減、付添い教職員旅費の国庫負担、旅行傷害・賠償保険などについて検討した。関東、東海地区からは国鉄輸送の増強が要望され、また、近畿地区では新しいコースとして山陽・山陰地方に求める意向を示して注目された。

出席者は関東地区から高田福松（関東地区修学旅行委員会運営委員長・埼玉県幸手中学校長）大越鬼子男（同運営副委員長・栃木県晃陽中学校長）介川容介（同運営委員・茨城県見川中学校長）荒幡義輔（同・埼玉県本太中学校長）東海地区から横山正（東海三県中学校修学旅行委員会委員・愛知県御田中学校長）中西良一（同・三重県厚生中学校長）近畿地区は久保田八郎（三地区修学旅行連絡協議会長・近畿修学旅行委員会委員長・大阪府住道中学校長）斉藤武人（近畿修学旅行委員会委員・兵庫県上ケ原中学校長）八木伊佐美（同・京都府乙訓中学校長）諸氏顧問の山本種一全修協理事長のほか白滝全修協事務局長、岩崎研究部長ら。

第一日は午後三時半開会。久保田会長はあいさつのあと「第二回協議会の決定に基づく要保護・準要保護児童生徒に対する修学旅行費の国庫補助金増額陳情運動は大きな成果をおさめた。また、国鉄運賃・料金の値上げに伴なう修学旅行運賃などの据置き陳情も着々と効果をあげている」と述べた。

顧問の全修協山本理事長は「三地区修学旅行連絡協議会の活動はめざましいものがあり、全修協としても大いに期待しているところである。修学旅行実施条件の改善運動はもとより重大であるが、さらにその理論と実際についての研究活動も推進してほしい。全修協も今後この面に対してはテコ入れをする方針で、すでに特別委員会設置の構想も打ち出している」と語った。

各地区からの経過報告で、関東地区の高田福松氏は「四十八年度は専用列車のほか、九月五日から同二十四日まで東京一〇・三〇発の「こだま」に一日平均二百名の団体枠と、また、四十九年度は専用列車「ひかり」一本のほか、九月十日から十月十五日まで東京発一〇・〇五の「こだま」一本が認められた。課題としては秋の「こだま」を春に移行することだが、五十年以降の見通しはたっていない」と述べた。

東海地区の横山正氏は「修学旅行の理論研究と実践活動はきわめて重要であり、東海三県ではすでに着手、成果をみている。三地区でも今後強力に取り組んでほしい」と要望した。

近畿地区の久保田八郎氏は「近畿地区の中学校は信州へ行くところも多いが、もはや新しいコースを考える段階にきているのではないか。ねらいとしては山陽・山陰方面でわれわれも視察を行なう方針で検討をすすめている」と現況報告をしたあと、協議にはいった。

久保田会長は「全日中のなかに専門部門として修学旅行委員会を設けるよう全日中の総会で提案したい」と発言、これを諒承した。

新年度で各県校長会の顔ぶれが変わるが、新人事が決定だい事務局に報告すること、それによって第四回協議会を五月下旬に開催することを決定した。第二日は箱根路の旧道や史蹟などを見学して午後二時散会した。

好天に恵まれ

春の研修旅行

3コース無事終わる

春の研修旅行は三月二十五日、南四国コース百名、南近江・飛鳥大和路コース百二十六名、西九州コース百四十五名で実施、また近畿地区も同日、奄美諸島、沖縄と石垣島コースで行なった。各コースとも天候に恵まれ、快適な旅を続け、各所で講演や研修行事で所期の目的をはたした。

南四国コースでは全修協東京都支部長青山良道氏が団長で東京を出発、大阪で東海・北陸地区の参加者と合流して五泊六日の旅をした。南近江と飛鳥大和路コースは前田全修協中央研修部長が団長で二泊三日。また西九州コースは羽田空港から出発。全修協長崎県支部長田崎辰夫氏はバス中で解説を行ない大好評だった。

（写真は研修旅行の出発風景。上から南四国、南近江と飛鳥大和路＝いずれも東京駅。下は西九州コース＝羽田空港で）

修学旅行新聞を皆さまの広場に

……ご投稿をお待ちします

★…修学旅行新聞はわが国唯一の専門紙として教育界をはじめ旅行関係方面から好評をいただいておりますが、皆さまのご要望もあり、さらに内容を拡充し〝皆さまの広場、交歓の場〟として提供、楽しい紙面をつくることになりました。

★…修学旅行についての研究、調査、記録のほか生徒の作品、研修旅行の随筆、感想、文芸作品、面白いコースもお寄せください。

★…そのほか文化財、遺跡についての研究や調査、案内記、さらに郷土資料もひろく募ります。また写真、絵画もお送りください。

★…字数、締切日は定めませんから気楽にご応募願います。掲載の分には記念品をおくります。宛先きは（101）東京都千代田区西神田二—八—七（幅ビル内）財団法人全国修学旅行研究協会広報部「修学旅行新聞」編集部。

財団法人
全国修学旅行研究協会
「修学旅行新聞」編集部

2県支部長が就任

神奈川・大庭和夫氏
福島・佐々木二郎氏

佐々木二郎氏　大庭　和夫氏

（財）全修協の福島、神奈川両県支部長が決まりさきに熱海で開催の通常総会で正式に発表された。

福島県支部長小沢一郎氏辞任のあとを受けた佐々木二郎氏は福島県師範卒、県内各小学校に勤務後県教組中央執行委員、同調査部長書記次長を歴任、昭和三十八年から同四十四年まで福島市議会議員四十年から日教済県支部事務局長、県教職員退職互助会専務理事。また全修協発足いらい全修協県支部事務局長として活躍。六十三歳。

さる一月死去した沢田三郎氏の後任として神奈川県支部長となった大庭和夫氏は日大農学部卒。現在、足柄下郡箱根町宮城野小学校教諭。県教職員組合執行副委員長。財団法人神奈川県教育会館常務理事。四十五歳。

両氏ともかねてから全修協の活動に対して深い関心と協力を寄せていただけに今後、大きな推進力になるものと期待される。

中沢義之氏

全修協高知県前支部長

故中沢義之氏

全修協高知県前支部長中沢義之氏は三月十六日午後三時五十分、脳軟化症のため同県香美郡吉川村吉原七三四の自宅で死去。76歳葬儀は同十八日午後自宅で営まれた。

大正六年高知県師範卒、県内小中学校教諭、校長を経て昭和二十七年県教育委員に当選、同三十一年九月辞任、全修協の県支部長として活躍、病気のため昨年辞任し療養を続けていた。県内をはじめ四国地区の修学旅行や研修旅行の研究開発に大きな功績を残した。

風紋

NHKでは、四月四日夜のテレビで、文化展望「碑文の謎」として、広開土王碑の問題をとりあげ、古代日本と朝鮮の歴史について重要な問題を提示した▼この碑文をめぐって、歴史学者の間では、日朝の古代史の書き替えを含む学問上の問題としてとりあげられていたが、一般の国民には、いささか縁遠いことであったのだ▼だが、映像でまざまざとその碑面や拓本を見せられ、斯界の最高権威の論義をきくと、今さらながら、われわれが信じていたのは、真実の歴史ではなかったのかと深い関心を持たざるをえなかった▼日本古代史の資料として教科書にも出ている、有名な広開土王碑は、中国吉林省しゅう安県通溝城の郊外に立つ高さ六・三四メートルの石碑で高句麗の好太王（在位三九一—四一二年）の事績を一辺一・五メートルの梯形の凝灰岩の四面に一字六糎平方二・三糎の深さの一八二〇字にわたって記してある（毎日新聞四八・一・八）とのことだ▼文中に「倭以辛卯来渡海破百残□□羅以為臣民」などとあり、「日本（倭）が三九一（辛卯年）に海を越えて朝鮮に攻め込み、百済（百残）新羅を破って臣民とした」と解読され、四世紀にはすでに朝鮮に大規模な軍事行動ができるほどの統一国家（大和朝廷）が成立していたという定説?を裏づけるものとなっていた▼これに対して、考古学者李進熙（イ・ジンヒ）氏は、引用された碑文は旧日本陸軍参謀本部が前後三回にわたり、日本に都合のよいように改ざんしたのだと、幾多の例証をあげている▼われわれの日本がそんな統一国家であったという定説は、できすぎていると直観的に思っていたものだ▼日本の歴史学者井上光貞氏は、李氏説に賛成しなかったが、もし改ざんの事実があったら、一日も早く復元され、日朝中を旅する人々の前に、真実の姿をあらわしてほしいものだと思った。

充実した修学旅行

ツーリストをお役立てください

ツーリストでは意義ある行事をさらに充実させるために、事前、または事後学習用として"修学旅行映画"シリーズを製作しております。

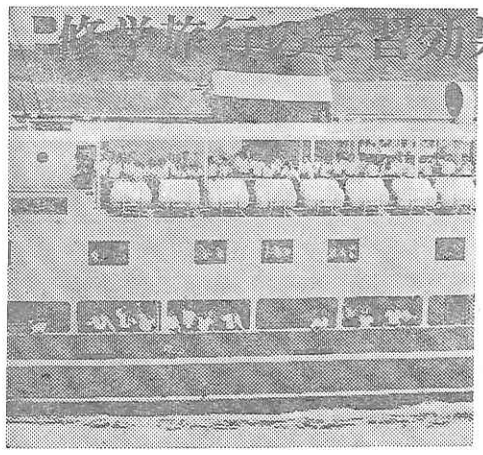
●修学旅行映画シリーズ

京都の庭園　富士箱根　日光　大和の国なか
大和の塔　火とみどりの国　瀬戸内海
みちのく　大和の道　大和の石　京都の川

（いずれも文部省選定、16ミリカラー、上映時間25～40分です）

電子計算機がおてつだいする　ひまわり窓口　「登録第20号」

近畿日本ツーリスト



修学旅行の学習効果向上のために

全船冷暖房完備の修学旅行専用船

わかば丸・ふたば丸

旅客定員805名・1,100トン
●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます
楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！

関西汽船

●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所

研修旅行

募集はじまる

研究行事がいっぱい

締切り前　満員のコースも

大成功をおさめた全修協の冬、春の研修旅行につづいて、いよいよ夏季の募集がいっせいにはじまった。夏季は海外をふくめて十七コース、いずれも過去十六年間にうちかわれた実績によって内容はますます充実、精選され、さらに研究諸行事も豊富になり、教職員の期待にこたえるだろう。実施は各コースとも七月下旬から八月中旬にかけて行なわれるが、人気をよんでいるコースは六月末日の締切りまえに満員が予想される。（海外教育事情視察コースは五月末日、韓国史跡研修は六月末日締切り）問い合わせ先き、申込み先きなどは各学校に配布したチラシを参照のこと。以下、おもなコースの日程はつぎの通り。（記載のコースは基本コースなので地区によっては前後につなぎの日程が加わりますからご注意下さい）

北海道一周　Aコース

▽実施　東北地区＝青森、秋田、岩手。
▽会費　四万八千三百円（青森―青森、六泊七日）
▽実施　関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟、富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　五万三百円（上野―上野、八泊九日）
▽実施　中国地区＝岡山、広島、山口、島根。四国地区＝香川、徳島、愛媛、高知。
▽会費　五万四千二百円（新大阪―新大阪、八泊九日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島。
▽会費　六万二千百円（博多―博多、十泊十一日）
基本コース①上野（二〇・一〇急行寝台）②青森―函館（立待岬―函館山、五稜郭、トラピスチヌ修道院）―湯ノ川泊③函館―札幌（北大、月寒羊丘、オリンピック会場跡見学）―定山溪泊④札幌―上川―大函・小函―旭丘山頂―層雲峡泊⑤石北峠―北見―網走―天都山―原生花園―能取岬―網走泊⑥美幌峠―砂湯―硫黄山―摩周湖―阿寒湖―釧路―車中泊⑦白老―アイヌ部落―登別地獄―オロフレ峠―昭和新山―洞爺湖泊⑧函館―青森―車中泊⑨上野（六・四一）

北海道一周　Bコース

▽実施　東北地区＝宮城、福島
▽会費　四万九千円（仙台―仙台空港、五泊六日）
▽実施　関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟、富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　五万六千三百円（上野―羽田空港、六泊七日）
▽実施　中国地区＝岡山、広島、山口、島根。四国地区＝香川、徳島、愛媛、高知。
▽会費　六万二千四百円（大阪―大阪空港、六泊七日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島
▽会費　七万八百円（博多―福岡空港、六泊七日）
基本コース①上野（二一・四〇特急寝台）②青森―函館―立待岬―函館山―五稜郭―トラピスチヌ修道院―湯ノ川泊③函館―洞爺湖―昭和新山―洞爺湖泊④中山峠―定山溪―札幌―北大―オリンピック会場跡―月寒羊丘―車中泊⑤釧路―阿寒湖―摩周湖―硫黄山―砂湯―美幌峠―網走泊⑥能取岬―原生花園―天都山―石北峠―大函・小函―層雲峡泊⑦アイヌ部落―旭川―札幌―千歳―羽田空港。

北海道秘境コース

▽実施　東北地区＝青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島。
▽会費　三万七千五百円（札幌―札幌、四泊五日）
▽実施　関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟、富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　六万二千五百円（羽田空港―羽田空港、四泊五日）
▽実施　中国地区＝岡山、広島、山口、島根。四国地区＝香川、徳島、愛媛、高知。
▽会費　七万千九百円（新大阪―新大阪、四泊五日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島
▽会費　七万五千百円（博多―博多、六泊七日）
基本コース①羽田空港（二一・四〇）―千歳空港―札幌―苫広―十勝川泊②阿寒湖―摩周湖―硫黄山―砂湯―美幌峠―原生花園―ウトロ泊③知床五湖めぐり―ウトロ―羅臼泊④尾岱沼―納沙布岬―根室―釧路―車中泊⑤札幌―市内見学―千歳空港（一四・三五）―羽田空港（一五・五五）

東北一周コース

▽実施　関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟、富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　三万六千五百円（上野―上野、五泊六日）
▽実施　中国地区＝岡山、広島、山口、島根。四国地区＝香川、徳島、愛媛、高知。
▽会費　四万円（大阪―新大阪、五泊六日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島。
▽会費　四万七千五百円（博多―博多、六泊七日）
基本コース①上野（特急寝台）②一ノ関―厳美渓―毛越寺―中尊寺―気仙沼泊③浦の浜―大船渡―碁石海岸―釜石泊④田の浜―山田―浄土が浜―島の越（北山崎めぐり）―宮古泊⑤田老―竜泉洞―盛岡―小岩井農場―車中泊⑥上野。
▽会費　四万六千五百円（博多―博多、六泊七日）
基本コース①上野（二一・〇〇特急）―仙台―塩釜―松島泊②中尊寺―毛越寺―花巻温泉泊③盛岡―十和田―焼山―子ノ口―鉛山泊④子ノ口―十和田湖―休屋―発荷峠―大館―能代―男鹿温泉泊⑤男鹿半島めぐり―秋田（車中泊）⑥上野（六・五四）

陸中海岸コース

▽実施　関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟、富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　三万三千五百円（上野―上野、五泊六日）
▽実施　中国地区＝岡山、広島、山口、島根、高知。
▽会費　四万二千円（新大阪―新大阪、五泊六日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島。
▽会費　四万七千五百円（博多―博多、六泊七日）
基本コース①上野（急行寝台）②金沢―千里浜―羽咋―妙成寺―能登金剛―総持寺―輪島―曽々木―内灘砂丘―安宅の関跡―片山津―東尋坊―芦原温泉泊⑥永平寺―福井―米原（こだま）―東京。

九州一周コース

▽実施　北海道・東北地区＝北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島。関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟。
▽会費　五万三千八百円（東京―東京空港、六泊七日）
▽実施　北陸地区＝富山、石川、福井。
▽会費　四万七千五百円（新大阪―大阪空港、六泊七日）
▽実施　東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　四万九千円（名古屋―名古屋、六泊七日）
基本コース①東京（特急寝台）②早岐―西海橋―長崎―諫早―雲仙泊③島原―松島―熊本―内牧泊④阿蘇山―やまなみハイウェイ―別府（地獄めぐり・高崎山）泊⑤臼杵石仏―西都原古墳―宮崎泊⑥子供の国―青島―鵜戸神宮―

四国一周コース

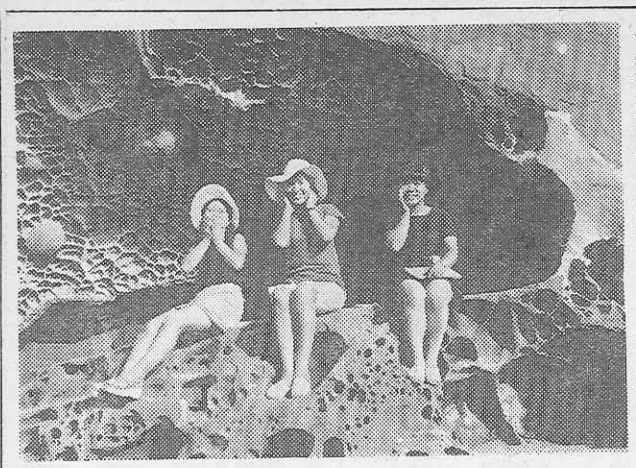
▽実施　北海道・東北地区＝北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島。関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟。
▽会費　四万二千六百円（東京―東京、六泊七日）
▽実施　北陸地区＝富山、石川、福井。東海地区＝静岡、愛知、岐阜、三重。
▽会費　三万五千四百円（大阪港―新大阪、六泊七日）
基本コース①東京（特急寝台）②宇野―高松―琴平―屋島―栗林公園―松山―道後温泉泊③松山―石手寺―子規堂―松山城―大洲―宇和島泊④船越―鹿島海中公園―竜串―見残し―足摺岬―土佐清水―羽田―鹿児島―指宿泊⑦長崎鼻―池田湖―鹿児島―空港―羽田空港。

山陰コース

▽実施　北海道・東北地区＝北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島。関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。北陸地区＝新潟。
▽会費　三万五千四百円（東京―東京、四泊五日）
▽実施　九州地区＝福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島。
▽会費　三万九千五百円（博多―博多、五泊六日）
基本コース①東京（特急寝台）②小郡―秋芳洞・秋吉台―青海島―長門湯本泊③萩・津和野―三瓶―高原泊④日御崎―出雲大社―一畑薬師―玉造温泉泊⑤松江―大山寺―倉吉―三朝温泉泊⑥鳥取・砂丘―豊岡―宮津―天ノ橋立泊⑦舞鶴―綾部―亀岡―京都（ひかり）―東京。

能登半島と越前コース

▽実施　北海道・東北地区＝北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島。関東地区＝栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野。
▽会費　三万二千円（上野―東京、四泊五日）
基本コース①上野（急行寝台）②金沢―千里浜―羽咋―妙成寺―能登金剛―総持寺―輪島―曽々木泊③時国家―禄剛崎―能登小木―九十九湾めぐり―和倉泊④宇の気―東尋坊―芦原温泉泊⑤永平寺―福井―米原（こだま）―東京。



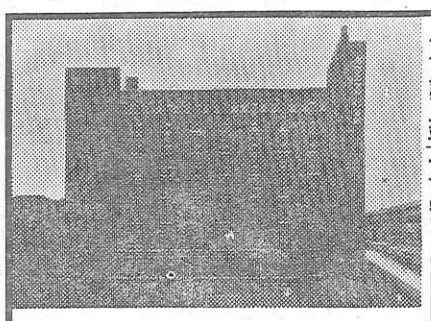
昨年度研修旅行写真コンクール入賞作品・四国コース「見残しのおさるさん」吉岡美知子さん（東京）

全国各地
小中高校
全90種

旅のしおり

■御校のコースにマッチした「しおり」が用意してあります。見本無料呈。
■北海道から九州まで，小学校から高校まで，あらゆる種別を用意。
■見学地図の裏に御校の「旅行要項」をお刷りしています。資料呈。
■修学旅行の資料ならなんでもおそろえします。ご照会ください。

修学旅行図書・資料出版　〒601 京都市南区西九条鳥居口町5
（京都駅新幹線口の南西）
株式会社
教材研究所
電話・代表075-681-1591,2,3,4
振替・京都2539

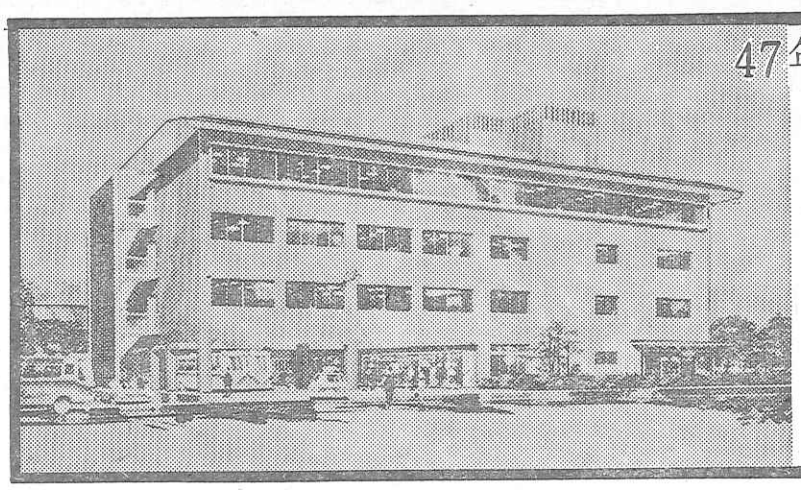


東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)

東京　コマ旅行会館



47年3月1日オープン　空も澄む近江路の旅

〈収容〉800名様
〈食堂〉550名席
〈浴場〉1時に150名
〈設備〉全館冷暖房
〈防災〉諸施設完備

《予約受付中》

修学旅行の専用ホテル

大津市におの浜3丁目1－4

びわ湖ツーリスト・ホテル

電話　大津(0775)24－2321(代表)
大津(0775)23－0408(直通)